

まほろば

令和5年4月21日(金)

西可児中学校

1年生学年通信 第2号

学年主任 青木裕介

学年職員 竹内美郷 長谷川由奈 大坪慈 井口大輝

すばらしい中学校生活のスタート

中学校生活が始まって約2週間が経ちました。西可児中学校の授業、掃除、系の活動などが始まり、緊張や不慣れなことも多いと思いますが、生徒たち一人ひとりが、中学生としての第一歩を踏み出すべく、努力している姿がたくさん見られます。そんなスタートの約2週間を経た各学級のようにすを4月に担任を務めた学年職員からお伝えします。

【1組】

学級目標

心 ~ 感謝 立志 傾聴 ~

担任：竹内 美郷

【生活面】 仲間と声をかけ合って、時間や決まりを守ろうとすることができます。西可児中の日課にまだ慣れないこともあり、時間に間に合わないこともありましたが、一度注意されたり、教えてもらったことをすぐにやろうと頑張ろうとする姿が多いです。また、空き教室の机上や机列の整頓や、靴やスリッパ揃えがすばらしいです。給食の配膳にかかる時間は毎日早くなり、1年生にしてチャイムに間に合う配膳を、教師が手を貸すことがなくともできており、素晴らしいです。

【学習面】 活動するときと静かに話を聞くときの切り換えがうまくできつつあります。時間はかかりますが、仲間同士で呼びかけ合って切り換える姿も多くなってきました。グループ学習では、誰かの意見に頼るのではなく、話し合いをしてよりよい答えを導き出そうとする交流が多いです。

自主学習や生活記録ノートなど、提出物をしっかりと出せる学級です。中学生では各教科の提出物を確実に出す力も大切です。学級全体で「当たり前に出す姿」を継続していきます。

【全体のようす】

誰かのために動けたり、ボランティアを募ると気持ちよく動いたりする生徒が多いです。係や発表者が前に立ったら顔をあげて話を聴くなど、温かい雰囲気もあります。学級目標を決める際、「仲のよい学級」「温かい雰囲気のある学級」「明るい学級」「仲間を助けられる学級」にしたいと、仲間への接し方についての意見が多く出ました。仲間の良さを素直に認められる学級です。このよさを、1年通して大切にしてほしいです。

【2組】

学級目標

きどあいらく
喜努愛楽

担任：大坪 慈

【生活面】 毎朝、班会議において班の動きを明確にしています。そのおかげで自分の係の役割を果たすだけでなく、班の仕事にも一生懸命取り組む生徒が多く見られます。話す・聞くという相手への意識の切り替えに弱さが見られることも生徒たちが意識し始め、周りの仲間伝えて、改善していこうとする姿が見られます。

【学習面】 班で協力して取り組むことができる姿が多く見られます。理科の授業では、外へ観察に行くことがありましたが、班でまとまって行動し、時間通りに理科室に戻ってくることができました。

まだ、自主学習に見通しをもって取り組む姿には弱さが見られます。生活記録ノートの活用法について改めて確認をし、より充実した家庭学習ができるように指導をしていきます。

【全体のようす】

仲間のためにサポートをしたり、困っている仲間を助けたりする姿が多く見られます。自分と同じではない小学校出身の仲間にも声かけをしてみるなどコミュニケーションを誰とでも取ろうとする姿も見られます。学級目標が「喜努愛楽」と決まり、ともに喜び、努力し、仲間を愛し、楽しむことのできる2組になってほしいと期待しています。

【3組】

学級目標

一致団結 ～ 個性 挑戦 友情 ～

担任：井口 大輝

【生活面】 係の仕事だけでなく自分から仲間を助けようとする姿があり、小学校での経験を活かして中学校生活に慣れようという意識をもった生徒が多いです。学級の課題が「切り替え」であることに自分たちで気づき、そのことを意識した呼びかけも見られます。不安もある中、新たな仲間と新しい生活を楽しもうとする31人の姿を素晴らしく思います。

【学習面】 授業開始2分前には全員が着席をし、落ち着いて授業に取り組める生徒達です。教え合いの姿も見え始め、より活発的な教え合いの場となるよう良い姿を広めていきます。自主学習に毎日取り組む生徒も多く、植物の観察や部活動の知識を予習するなど自分のためになる時間として使える生徒の姿も見られます。

【全体のようにす】

仲間を助けようと動く姿や違う小学校出身の仲間とも積極的に関わる姿が多く、「今日はこの子と仲良くなれた！」と報告してくれます。学級目標が「一致団結」に決まったので、これからの活動や行事に向けて「一致団結」し、全員の個性を活かして挑むことができる3組の皆の姿に期待したいです。

【4組】

学級目標

仲間と ～ 協力 挑千 優情 ～

担任：長谷川 由奈

【生活面】 仲間と声をかけ合って、一生懸命に「西可児の生活」に慣れようとする姿が見られ、小学校とは違う部分を楽しんでいる姿も多いです。生徒自身が自分たちの弱さが「状況判断」と「切り替え」であると気づき、互いに声を掛け合う姿も増えてきました。自分たちの弱さに向き合い、改善していこうと前向きに学校生活に取り組む32人の姿が素晴らしく思います。

【学習面】 まだオリエンテーションの授業が多く、これから、という部分が多いですが、どの教科においても意欲的に取り組もうという前向きな雰囲気です。

毎日の自主学習ではこれから始まる授業の予習であったり、自分の興味があることを一生懸命に調べ、納得がいくまで追究したりする姿が見られます。今後は教科によって単元テストやワーク提出等があるので、計画的かつ、中身の濃い自主学習になるよう声をかけていきます。

【全体のようにす】

男女分け隔てなく関わり合い、一緒になって取り組む姿が多いです。どの場面においても、仲間に声をかけて楽しそうに過ごしています。

学級目標が「仲間と」に決まったので、これから先の学校生活でも「仲間と」手を取り合っでどんどん挑戦できる32人の仲間であってほしいと思っています。



整えられた下足箱